

1 平成28年度霧島市土地開発公社事業報告書

(1) 総括事項

霧島市土地開発公社は、平成26年3月に設立団体である霧島市により策定された、「霧島市土地開発公社解散プラン」に基づき、平成27年度に引き続き、市による土地の積極的な再取得を進めるとともに、公社分譲地の販売PR等を促進し、長期保有土地の縮減、霧島市土地開発基金の償還(返済)等を図るなど、設立団体である市と霧島市土地開発公社が両輪となって、公社の解散へ向けた取組を現在行っております。

平成28年度における主な取得と処分は次のとおりです。

1 公有地事業

(1) 公有用地 (P3)

(取得) なし

(処分) 春山緑地公園用地	59,169.40 m ²	98,341,713 円
市道進入路整備事業用地	1,878.00 m ²	8,968,130 円
北公園用地	1,872.00 m ²	14,226,324 円
(仮称)第二国分西小学校周辺整備事業用地	12,766.26 m ²	299,785,859 円
(仮称)霧島臨海工業団地整備事業用地	— m ²	2,103,192 円

(可能性調査のみ)

→すべて霧島市へ

(2) 特定土地 (P4)

(取得) なし

(処分) なし

2 土地造成事業(P5…完成土地等、P6…開発中土地)

(取得) なし

(処分) なし

これらの明細につきましては、P3～6の用地別事業実績表のとおりでございます。

平成28年度期末の保有地全体面積は464,731.03m²、残り24用地で、期末残高金額は959,855,811円となります。

次に損益の状況といたしまして、P12からの損益計算書により、事業収益423,425,218円と事業原価401,217,399円の差額22,207,819円に販売費及び一般管理費30,675,790円を減額しますと、事業損失8,467,971円となり、さらに事業外収益1,038,743円及び、事業外費用を加減しますが、本年度は事業外費用はございませんので、7,429,228円の経常損失となります。これに特別利益及び特別損失を加減しますが、本年度は共にありませんので、7,429,228円の当期純損失が

生じることとなりました。この損失は前期繰越準備金656,945,618円を減額して整理いたしましたところでございます。

また、資産及び負債の状況につきましては、P14からの貸借対照表により、資産合計1,607,552,061円に対し負債合計948,035,671円で差引き純財産(資本合計)は659,516,390円でございます。

平成28年度の借入金償還金につきましては、霧島市土地開発公社の決算には出納閉鎖期間がないため、未払金として計上されているものについても、収入があった時点で霧島市土地開発基金へ償還しております。

以上で、平成28年度霧島市土地開発公社業務の概況を申し上げ、詳細につきましては、次のとおり報告いたします。